

2022年3月期 第1四半期 決算説明資料

2021年8月2日



本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

当社グループの報告セグメント

電子機器用部材事業 (電材事業)

PWB用部材を始めとする電子部品用
化学品部材の開発・製造販売及び
仕入販売



医療・医薬品事業 (医薬事業)

医療用医薬品・医療用医薬部外品
その他に関する開発・製造販売



その他事業

染料・顔料等の化学品の製造販売、
自然エネルギーによる発電事業及び
ソフトウェア開発等



電材事業

- 売上高は前年比で39%増加
主要因
 - ・ 4月より量産を開始した新製品であるドライフィルム型ソルダーレジストがmini LEDディスプレイへ採用され売上が好調
 - ・ 半導体市場の好調を受け、PKG用ドライフィルムの売上が増加
- 海外における新工場の3拠点の竣工
太陽インキベトナム、台湾太陽、OTC江西（中国）

医薬事業

- 売上高は前年比で7%減少
主要因
 - ・ 新型コロナウイルス感染症対策の徹底による、その他感染症関連製品の販売数量の減少
 - ・ 長期収載品の薬価改定による販売単価の下落
- アストラゼネカ社より2製品の製造販売承認の承継及び販売移管を7月1日に完了
- 太陽ファルマテックで第5製剤・物流棟の稼働を6月1日に開始

全社

- 株式分割及び株式分割に伴う一部定款の変更
- 2022年3月期 業績予想の修正

連結業績

連結業績サマリ

単位：百万円

	①	②	②-①	(②-①) ÷①	③	②÷③
	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比	増減率	2022年3月期 4月30日発表 通期 業績予想	進捗率
	実績	実績			業績予想	
売上高	19,275	23,568	4,293	22%	86,500	27%
営業利益	3,373	4,287	914	27%	12,100	35%
経常利益	3,325	4,450	1,125	34%	12,000	37%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,328	3,106	778	33%	8,300	37%
円・USDレート	107.7	110.0	2.3		108.0	
EBITDA	5,198	6,160	962	19%	19,900	31%
営業利益率	17%	18%			14%	
EBITDA マージン	27%	26%			23%	

2022年3月期 上期業績予想修正

電子機器用部材事業において、2021年4月30日に開示したセグメント別業績予想を上回る見込みとなったため、業績予想を修正しました。

上期業績予想

単位：百万円

円・USD想定レート 108円

	2022年3月期 業績予想			2022年3月期 業績予想		
	連結	今回発表 電材事業	医薬事業	連結	4月30日 発表 電材事業	医薬事業
売上高	48,100	33,900	12,100	43,800	29,600	12,100
営業利益	8,400	8,200	1,000	6,500	6,300	1,000
EBITDA	12,200	9,100	3,400	10,300	7,200	3,400
営業利益率	17%	24%	8%	15%	21%	8%
EBITDA マージン	25%	27%	28%	24%	24%	28%

2022年3月期 通期業績予想修正

通期業績予想

単位：百万円

円・USD想定レート 108円

	2022年3月期 業績予想			2022年3月期 業績予想		
	連結	今回発表 電材事業	医薬事業	連結	4月30日 発表 電材事業	医薬事業
売上高	91,900	63,800	23,900	86,500	58,400	23,900
営業利益	15,000	15,200	1,400	12,100	12,300	1,400
EBITDA	22,800	17,200	6,000	19,900	14,300	6,000
営業利益率	16%	24%	6%	14%	21%	6%
EBITDA マージン	25%	27%	25%	23%	24%	25%

セグメント別業績

セグメント別売上高・営業利益・EBITDA

単位：百万円

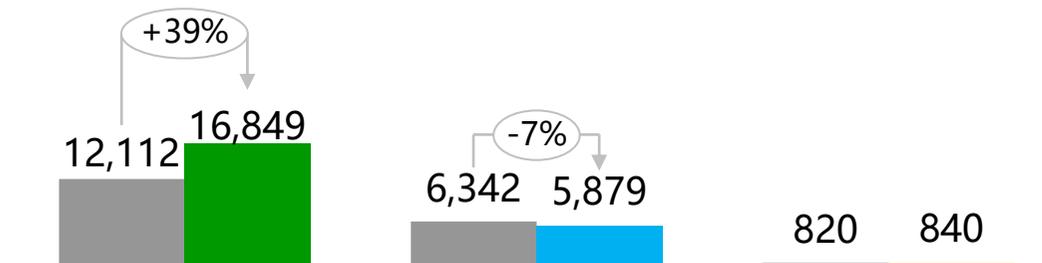
電材事業

医薬事業

その他事業

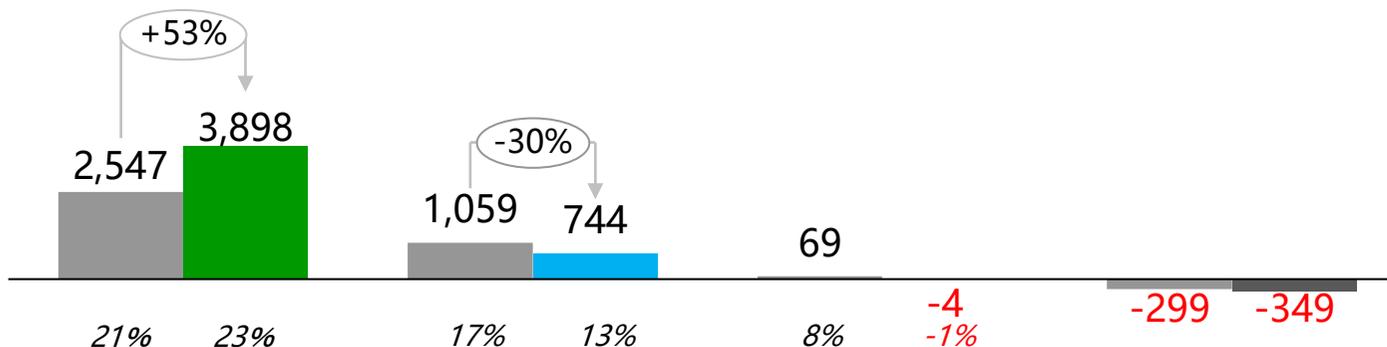
全社費用

売上高



■ 2021年3月期 第1四半期
■ 2022年3月期 第1四半期

営業利益



営業利益率

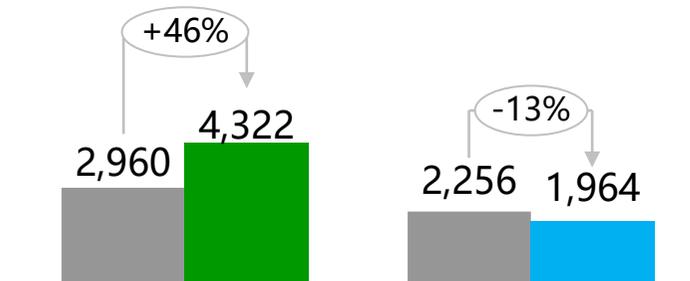
21% 23%

17% 13%

8%

-299 -349

EBITDA



EBITDA マージン

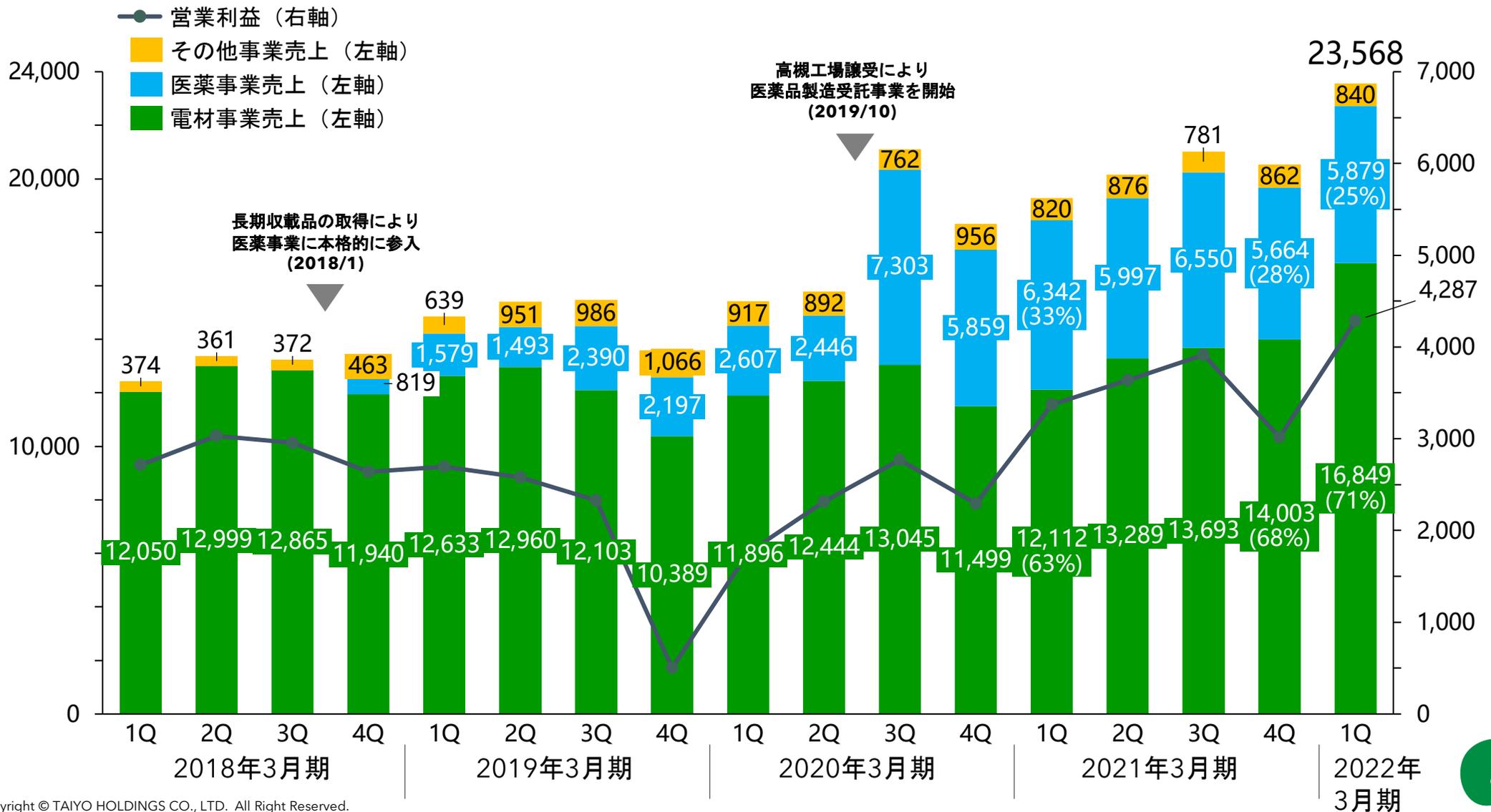
24% 25%

36% 33%

四半期別推移

四半期別推移：売上高/営業利益

単位：百万円



BSの概況

BS前期比較

単位：百万円

	21/3末	21/6末	増減
現金及び預金	54,705	51,378	▲ 3,327
受取手形及び売掛金	22,527	24,814	2,287
たな卸資産 ^{※1}	13,447	13,845	398
上記以外	2,258	1,664	▲ 594
流動資産合計	92,937	91,701	▲ 1,236
有形固定資産	46,348	49,717	3,369
無形固定資産	34,949	34,359	▲ 590
上記以外	4,766	5,108	342
固定資産合計	86,063	89,184	3,121
資産合計	179,001	180,886	1,885

※1 たな卸資産：商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

※2 短期借入金：短期借入金+1年内返済予定の長期借入金

	21/3末	21/6末	増減
短期借入金 ^{※2}	21,885	21,829	▲ 56
長期借入金	59,333	58,334	▲ 999
支払手形及び買掛金	7,907	8,980	1,073
上記以外	13,379	14,464	1,085
負債合計	102,504	103,607	1,103
株主資本	74,184	74,594	410
上記以外	1,956	2,348	392
非支配持分	357	337	▲ 20
純資産合計	76,497	77,279	782
負債純資産合計	179,001	180,886	1,885

自己資本比率

42.5%

42.5%

+0.0%

株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資しやすい環境を整え個人投資家層の拡大を図ることを目的として、2021年9月30日を基準日として、同日の株主名簿上の株主の所有する株式1株を2株に分割し、分割に伴い定款の発行可能株式総数を変更いたします。

株式分割

基準日：2021年9月30日

効力発生日：2021年10月1日

同日の株主名簿上の株主の所有する株式1株を2株に分割

① 株式分割前の発行済株式総数	29,041,564 株
② 今回の分割により増加する株式数	29,041,564 株
③ 株式分割後の発行済株式総数	58,083,128 株
④ 株式分割後の発行可能株式総数	100,000,000 株

定款の一部変更

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>50,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>100,000,000株</u> とする。

電子機器用部材事業

用語説明

用語	内容
PWB (Printed Wiring Board)	プリント配線板
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト（レジストインキ）
PKG (Package)	半導体パッケージ
DF (Dry Film)	ドライフィルム

電子機器用部材事業

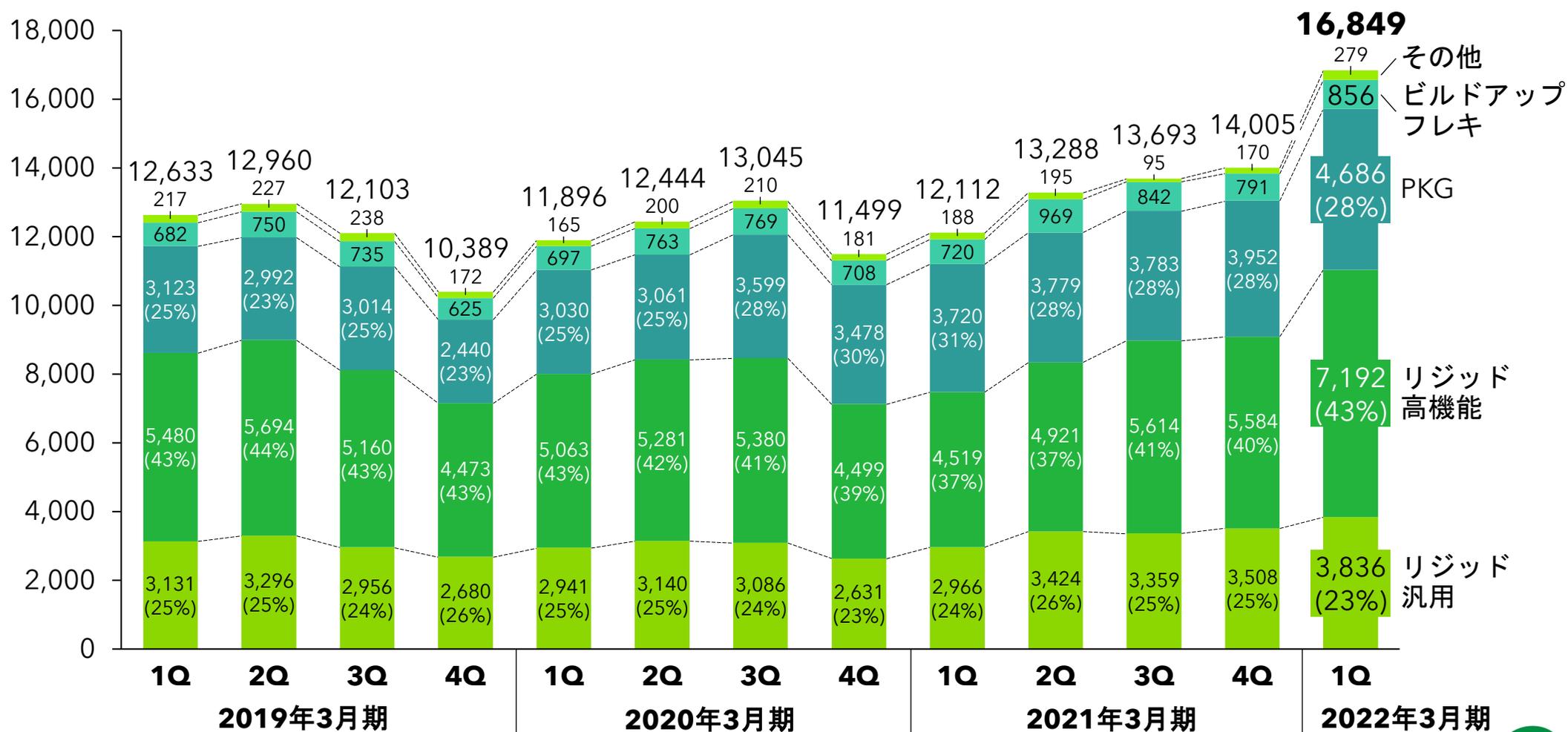
製品分野

分野	分類		性状	用途
PWB用 絶縁材料	リジッド	汎用品	液状	表層保護・絶縁用 SR材料 電子機器用材料
		高機能品	液状／DF	
	PKG		液状／DF	
	フレキ		液状／DF	
	ビルドアップ		液状／DF	
その他 関連商材	その他		液状	マーキング・エッチング・めっき用材料 フラックス・溶剤等・導電性銀ペースト

電子機器用部材事業

製品区分別売上高

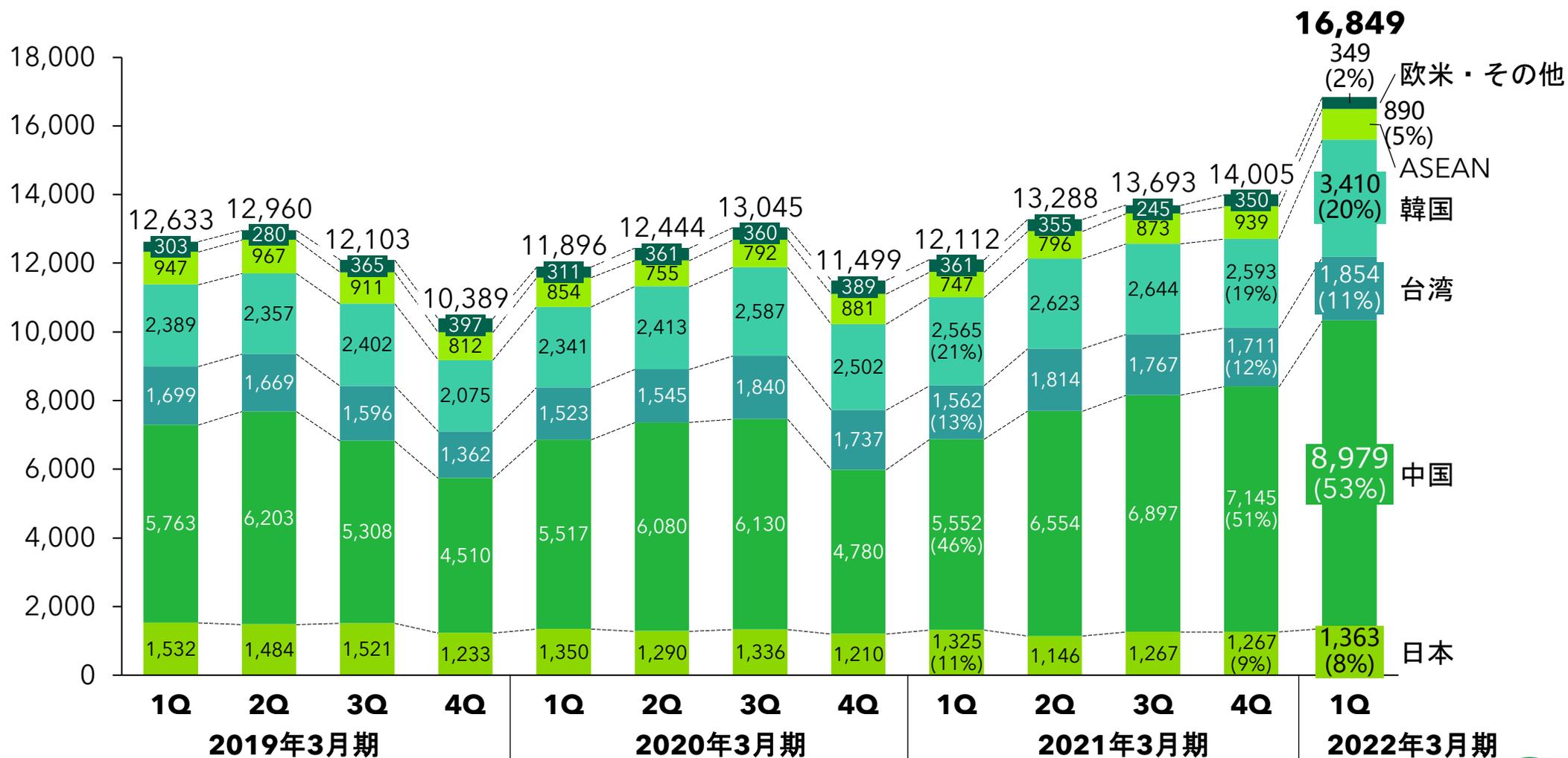
単位：百万円



電子機器用部材事業

販売地域別売上高

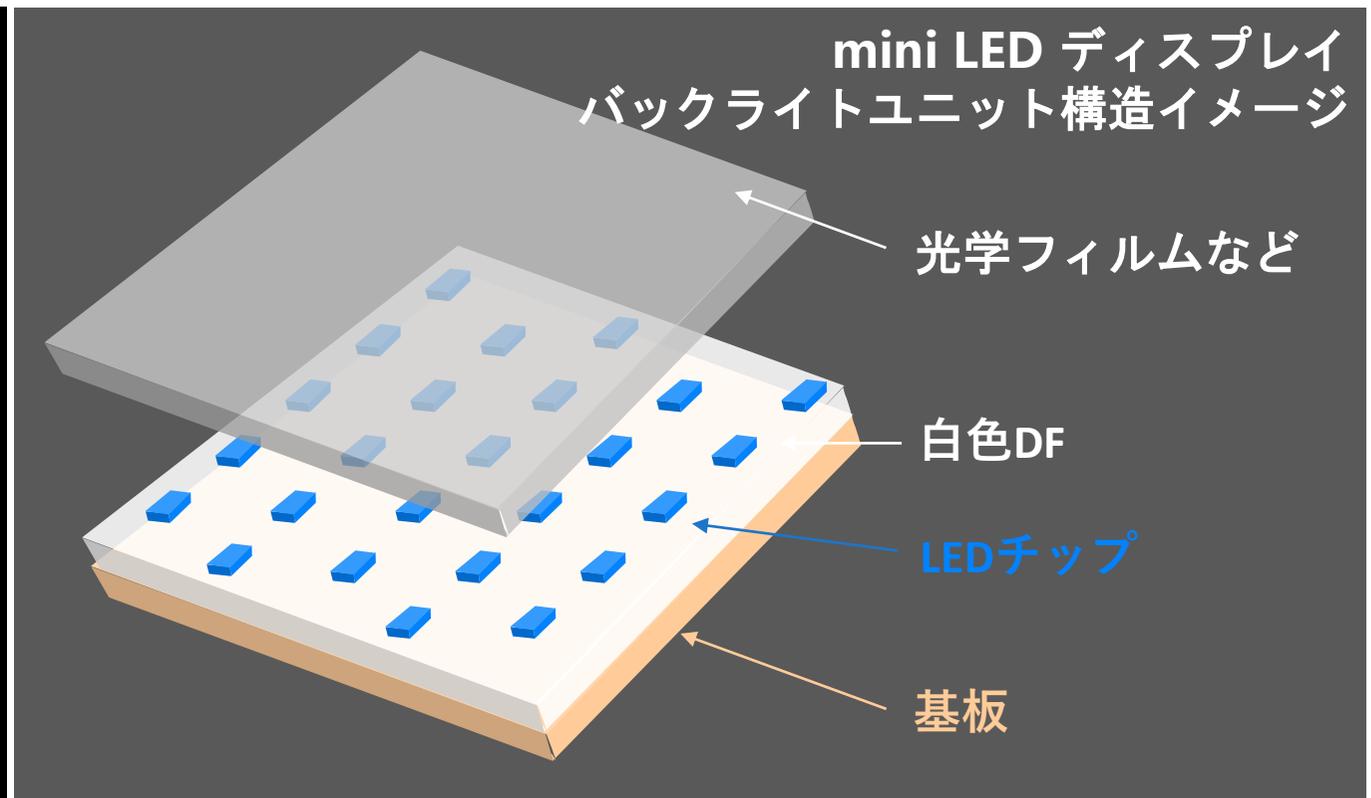
単位：百万円



現像型高反射白色ドライフィルム型SR

mini LEDディスプレイへの採用

- 現像型材料であるためmini LEDチップの微細なパッドパターンに対応
- 高い反射率を有し、低消費電力で高輝度、高コントラストを実現
- ドライフィルムタイプで表面平滑性に優れ、均一な光の反射を実現



医療・医薬品事業

用語説明

用語	内容
長期収載品	新薬として発売された後に特許期間もしくは再審査期間が終了し、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の販売が可能となっている先発品
CDMO	医薬品製造及び医薬品製剤開発を受託する機関 (Contract Development Manufacturing Organization)
GMP	医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準 (Good Manufacturing Practice)

太陽ファルマ 長期収載品の承継

2020年4月にアストラゼネカ株式会社より譲受しました4製品のうち、インデラル®錠・注、テノーミン®錠2製品について、製造販売承認の承継・製造販売移管が完了いたしました。



インデラル®

高血圧・狭心症・不整脈・片頭痛治療剤

- ・ インデラル®錠10mg

不整脈・狭心症治療剤

- ・ インデラル®注射液2mg

テノーミン®

高血圧・狭心症・不整脈治療剤

- ・ テノーミン錠®25
- ・ テノーミン錠®50



オメプラール®錠、セロケン®錠は、準備が整い次第、承継してまいります。

太陽ファルマテック 第5製剤・物流棟の稼働開始

太陽ファルマテックが第一三共株式会社、第一三共プロファーマ株式会社より物流センターを2021年6月1日に譲受いたしました。
多様な顧客の医薬品製造受託に対応するため製品の製剤・物流の環境を整備し今後の受託製品領域の拡大を図ります。



